

サイエンスコミュニケーション講座

2024年度福岡市科学館

科学で心をつなぎ、伝える力を育む。



2025

1/25 DAY1 SAT

10:00~16:30

1/26 DAY2 SUN

10:00~16:30

福岡市科学館4F交流室1

申込期間

2025年
12月18日(水) 1月8日(水)
12:00〔正午〕▶ 18:00

詳細・お申し込みはこちら



サイエンスコミュニケーションとは

科学の知識を分かりやすく伝えるだけでなく、科学と私たちの生活とのつながりをともに考え、科学的な思考を育むことを目指しています。科学を専門とする人だけでなく、私たち一人ひとりの生活に深く関わっており、より豊かな生活を送るために役立ちます。

サイエンスコミュニケーションに関心のある方、
コミュニケーション力を伸ばしたい方におすすめ！

幼稚園・保育園・小中高等学校の先生、学生・大学院生、科学が好きな方、
サイエンスコミュニケーターを目指す方、ぜひご参加ください！

特別講演【一般公開】1/26(日) 15:00~16:30 入場無料



ジャーナリスト 元村有希子氏による
特別講演「科学のミカタ」

科学の世界の読み解き方や科学的な考え方、魅力的な伝え方についてお話しします。 [お申し込みはこちら▶▶](#)



講座の内容について

本講座では、次のような内容の取得を目指しています。

- サイエンスコミュニケーターとしての領域別の専門知識の習得
- サイエンスコミュニケーションの基本的知識・技術
- サイエンスコミュニケーションの実践的事項

そのため、本講座は次の大きく2つの内容から構成されています。

- 科学コミュニケーション全体像の理解
- サイエンスコミュニケーションのマネジメント、サイエンスコミュニケーションにおける表現手法等の実務を体験

※スケジュールは変更される場合があります。ご了承ください

1/25 SAT		講義名	概要	講師
午前	10:00~11:00	福岡市科学館におけるサイエンスコミュニケーション	福岡市科学館の活動を事例としてサイエンスコミュニケーション活動とその展開方法を学ぶ。	矢原 徹一 福岡市科学館館長
	11:15~12:00	サイエンスコミュニケーション活動の実践Ⅰ	福岡市科学館が目指す理念と活動コンセプト、課題解決型のサイエンスコミュニケーションの実例等を紹介する。	井上 香織 福岡市科学館 サイエンスコミュニケーター
午後	13:00~14:40	サイエンスコミュニケーションの運営	科学的活動を実施するための運営計画とその実施について、サイエンスコミュニケーションとはどういうことかを実例に学ぶ。	小川 達也 国立科学博物館
	15:00~16:30	サイエンスコミュニケーションの理解とマネジメント	サイエンスコミュニケーション活動を実施するには運営に関する様々な知識や技術が必要となる。ここでは、特に対話のための学習理論について学ぶ。また、課題を提示。	高安 礼士 日本サイエンス コミュニケーション協会
1/26 SUN				
午前	10:00~10:50	サイエンスコミュニケーション活動の実践Ⅱ	多様な参加者が共に楽しく学び社会課題解決に取り組む連続講座のデザインと、サイエンスコミュニケーションの役割を紹介する。	西澤 息吹 福岡市科学館 サイエンスコミュニケーター
	11:10~12:00	科学的活動の実践①	講座受講者が企画した科学的活動を発表し、各企画について評価、議論を行う。	高安 礼士 日本サイエンス コミュニケーション協会
午後	13:00~14:30	科学的活動の実践②	講座受講者が企画した科学的活動を発表し、各企画について評価、議論を行う。	高安 礼士 日本サイエンス コミュニケーション協会
	15:00~16:30	特別講演「科学のミカタ」の視聴	科学の世界の読み解き方や科学的な考え方、魅力的な伝え方について。	元村有希子 科学ジャーナリスト 同志社大学特別客員教授 毎日新聞社客員編集委員

募集内容

開催日時：2025年1月25(土)～2025年1月26(日)

申込受付：12月18日(水) 12:00〔正午〕～2025年1月8日(水)18:00

場所：福岡市科学館4階交流室1にて対面で実施(オンライン参加あり)

定員：10名(オンライン参加30名程度)

参加料：3,000円(オンライン参加者1,000円) ※資料・事務処理費用

課題：企画提案の添削指導があります

参加方法：ホームページより事前申請申込制(先着順)
くわしくはこちらのホームページをご覧ください。



主催 / 福岡市科学館 共催 / 日本サイエンスコミュニケーション協会

※事前にご提出いただきます。
1月22日(水) 18:00まで
※オンライン参加者の課題は希望者のみです。

対象：高校生以上(推奨)

サイエンスコミュニケーションに関心のある学生・大学院生、科学技術の活用に関心のある市民、幼稚園・保育園・小中高等学校の教員等

その他

当日スタッフはイベントの様子を撮影し、福岡市科学館の広報活動(HP、SNS、広報雑誌等)や活動の報告で使用させていただく可能性がありますので予めご了承ください。